



2026 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 アンジェス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証グロース)
問合せ先 経 理 部 長 村上 由佳
<https://www.anges.co.jp/contact/>

**営業外収益、営業外費用、特別利益、法人税等調整額の計上及び
2025 年 12 月期 連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ**

2025 年 12 月期連結累計期間（2025 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日）における、営業外収益、営業外費用、特別利益、特別損失、法人税等調整額の計上及び 2025 年 10 月 27 日に発表しました 2025 年 12 月期（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上

主に連結子会社EmendoBio Inc.において銀行預金利息を受領し、受取利息14,857千円を計上いたしました。

連結子会社EmendoBio Inc.においてイスラエルの研究施設のリース契約を一部解約したことにより、リース解約益102,485千円計上いたしました。

2. 営業外費用の計上

新株予約権の行使に伴う登録免許税及び証券代行手数料の発生等により、株式交付費を42,339千円計上いたしました。

当社が出資しております投資事業有限責任組合の投資運用損発生により投資事業組合運用損を9,650千円計上いたしました。

連結子会社EmendoBio Inc.へのUSドル建貸付金の評価替の影響により、為替差損220,775千円を計上いたしました。

3. 特別利益の計上

連結子会社EmendoBio Inc.において研究施設の備品の売却により、固定資産売却益47,023千円を計上いたしました。

4. 法人税等調整額の計上

連結子会社EmendoBio Inc.において、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額を57,214千円計上いたしました。

5. 2025年12月期の連結業績予想数値と実績値の差異（2025年1月1日～2025年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 880	百万円 △6,270	百万円 △6,290	百万円 △6,320	円 銭 △17.82
実績値(B)	874	△5,145	△5,288	△5,123	△14.44
増減額(B-A)	△6	1,125	1,001	1,196	
増減率(%)	△0.7	—	—	—	
(ご参考)前期連結実績 (2024 年 12 月期)	643	△9,109	△7,537	△28,128	△119.53

6. 差異の理由

2025 年 12 月期の連結業績につきましては、売上高は概ね計画どおりとなりましたが、米国での HGF 遺伝子治療用製品の BLA（生物学的製剤承認申請）準備費用の翌期への繰越、弁護士等専門家及びコンサルタントへの報酬等の減少等により、営業損益は 1,125 百万円計画を上回りました。為替の円高の影響で計画にない営業外費用が発生したことから、経常損益は 1,001 百万円計画を上回りました。連結子会社 EmendoBio Inc. の過年度法人税等戻入額を計上し、親会社株主に帰属する当期純損益が約 1,196 百万円計画を上回りました。

なお、詳細につきましては本日開示いたします、2025年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）をご参照下さい。

以 上